

第5号

長崎県公立高等学校事務長会
長崎県立長崎東高等学校内
〒850-0007
長崎市立山5丁目13番1号
☎095-826-5281

ばってん

OA機器の落とし穴



副会長 松尾隆行

(県立長崎工業高等学校)

この三月で事務長の職を拝命して九年となります。この間三校を経て現在に至っていますが、改めて職務の重要性和責任の重さを認識し任に当たっています。それぞれの職場で素晴らしいスタッフに支えられ無事に過ごすことができましたし、過

していません。振り返りますと事務室の執務環境もこの九年の間にもOA機器が導入されるなど随分と整備され使用に当たっての心構えというか、注意点というか、そのようなことについて少し気掛かりなことがあります。

ワープロ・パソコンが学校に導入されて久しくなりますが、なんと素晴らしい機器が開発されたものかといつも感心しています。学校事務が複雑多岐となり、年毎に事務量が增える一方にある中、これらの機器なくしては事務処理はできない状況となっております。平成六年に財務会計事務がオンライン化され、当初は戸惑いを感じましたが、今では誰もが日常的な事務については操作をマスターし簡単に帳票を打ち出しており、事務の省力化が大いに図られております。反面、財務事務の基本である

財務規則を余り理解しなくても打ち出しが可能という恐いところがあるようです。これまでに歳出面で戻入・減額事務、歳入面で更正事務について少し戸惑っている様子を見かけております。このように通常余り起きない事務処理が生じた場合、規則を理解しておかないと誤った打ち出しを行いかねません。オンライン化後、財務規則を開いている光景をあまり見かけなくなつたように感じていますが、気になるところです。

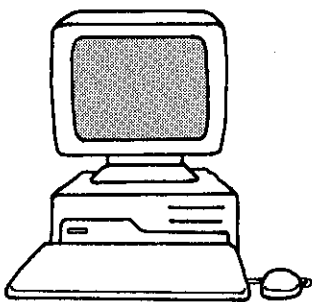
いま一つ気になることがあります。それは文書或いは資料等の作成についてですが、OA機器で作成するようになって誤字脱字等が多いように感じております。特に前回の文章等を利用して作成する場合に多いようです。これは、機器に頼り過ぎなのか、作成後「ほっと」するのか、間違いないという自信からなのか、読み直し等がなされてないことによるようです。文書等が回付された時に事務長がチェックはしますが、多忙な時などは見落としがないとも限りません。一度配布又は発送された文書等を訂正することは、作成するときと同じか或いはそれ以上に労力を要しますし、学校の信用をなくすこ

ともなかりかねません。まず、作成した者は必ず読み直し等を行う習慣をつけてほしいものだと思っております。

どんなに素晴らしい機器でも、それを使用する者以上にも、以下にもならないやはり機械ということではないでしょうか。それだけに基本や習慣を身に付け「OA機器の落とし穴」に落ちないようにして欲しいと思っております。

後進への苦言のようなことになりましたが、もちろん独自で素晴らしいファイルを作成し、運用していることも多々聞いております。「事務職員の資質の向上は事務長の資質の向上でもある」とは事務職員協会の西川会長の言ですが、まさにそのとおりだと思えます。

後進の一層の頑張りには期待をし、また自らも研鑽に励まなければと思っております。



海外研修報告

西彼杵高等学校

榎 稔

平成10年度の教育委員会事務職員海外派遣研修者として、平成10年10月28日から平成10年11月7日まで北欧の行政視察に参加いたしました。まとまりのない報告ですが、その内容の一端を御紹介いたします。

一、イギリス

☆社会福祉行政機構の概要
問題提起

- ① 社会福祉行政においての国と地方自治体の関係と役割
- ② 社会福祉サービスにおいての地方自治体の構造と行政組織
- ③ 社会サービスの部（第一線の行政機関）の機構

1) 国と地方自治体の関係

法律によって国はNHS（ナショナル・ヘルス・サービス）・雇用サービス・保護観察とアフターケアサービス・社会保障（補給給付・国民保険など）を担当し、地方自治体は福祉サービス（パーソナルサービス）教育・住宅・消費者保護を担当すると定められている。

次にこれらのサービスの具体的な実施に当たって、その権限と責任がどのように関係づけられているかであるが、この点についても国会が地方自治体の権限と責任を限定し、さらに地方自治体が提供するサービス

にかかわるポリシーに対しても責任を負うとなっている。

そこで国は地方自治体に対して、おおむね次のような方法で監督・助言責任などを行っている。

(1) 財政コントロール

国は地方自治体に対して、一般補助金と特定補助金によって財政コントロールを行使する。地方自治体は国会の定めた法律によって認可されたことのみ金を使うことができる。地方自治体の経常支出の平均約60%は一般補助金や特定補助金のシステムを通して、税金の中から国から交付されるものである。国は補助金のサイズをコントロールし、支給額の制限を設ける。

(2) プランニング・コントロール

国はある主要なプランニングの手続きを限定することによって地方自治体の行動に影響を及ぼすこともある。

(3) 監督官とアドバイザー

いくつかの社会サービスは中央省庁に直接責任のある監督官からの監査を条件としている。それらは教育サービス及び警察サービスとアフターケアサービスである。

さらにDHSS（保健社会保障省）には、ソーシャルワークサービスがあり、それは国の政策を地方で実施することについてイングランドの地方自治体社会サービス

部にアドバイスを与え、地方の状況と発展に関しDHSSにアドバイスする。

(4) 国の通達

地方自治体の義務の履行方法は通達で限定されている。通達は国の全省庁から発行されており、強制的なもの、あるいは単に助言的なものもある。

二、ベルリン

① 復興のきざし

ベルリンは今世紀三度目の建築ルネッサンスを迎えている。ドイツ統一により、西側のどの大都市も経験したことのない、大きな挑戦に立ち向かうことになったのである。

廃墟と化したベルリンは近代のバビロン或はカルタゴとして、プロイセンの軍国主義、そしてナチス体制の戒めとして、そのままにしておくべきだ。「街は完全に死に絶えている。煙のたちこめる廃墟を車で何キロ走っても、人の住めそうな所は何か所もない。この街は二度と立ち上がれないだろう。」一九四五年アースー・テダー英国空軍元帥の目には破壊されたベルリンは、未来における過去の記念の地としか映らなかつた。以前はヨーロッパ諸都市の改造は教会・君主あるいは国家の中央機関に完全に牛耳られていたが、現代の大都市には比較的力の弱い、公的なコントロール機関があるに過ぎない。

投資台風の目はかつて社会主義だった東ベルリンのフリードリッヒシュトラッセとウンター・デン・リンデンの交差点にある。両側に街路樹の植えられた美しいウンター・デン・リンデンの大通りは一六四七年には中央を東西に貫く最初の大通りであったが、それは今日に至るまで変わっていない。後にブラントンブルク門と王宮をつなぐ道路ともなったウンター・デン・リンデン通りには学術・行政・文化領域のすべての公共施設が居を構えている。

ウンター・デン・リンデンの高尚な文化的雰囲気とフリードリッヒシュトラッセの庶民的な活気の間には醸されていた緊張感が、再び生まれてくるかどうか、今のところ何ともいえない。

この目抜き通りの交差点では、40年間にたまりにたまった投資エネルギーが一変に噴き出している。

② 復興の中心地

ここを中心としてティアガルテンからアレキサンダープラッツまでの周囲5キロ範囲内に、総計300万平方メートルに及ぶオフィス・商店そしてわずかながらも住宅を造ろうというわけである。フリードリッヒシュトラッセだけでも20の大型建物が新設されるが、その建物内の賃貸面積は56万平方メートルにもなる。

ブランデンブルグ門周辺だけでも4つの副中心地が生まれること

になる。

レールター駅付近の新しいベルリン中央駅・ポツダム広場・ライプツヒ広場地区・フリードリッヒシュトラッセ・そしてウンター・デン・リンデン大通りである。

これらの副中心地はまず別々に形成され、それぞれ完成してから全体の仕上げとなる。つまりあちこちの空き地や目立たない横道に都会らしい活気を吹き込んで、離れ離れの副中心地を結びつけていくのである。

③ 建築物の建築制限

ハンス・シュティンマン州建設大臣は長い歴史のあるフリードリッヒ街に建てる建築物の軒の高さ、つまり地上から雨樋までの距離は22メートルという基準を守ることを求めた。ところが投資家たちは二通りの逃げ道でこれに対抗。

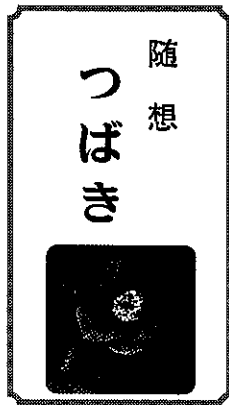
一つは軒の高さの上に更に4階設けるが、たいていは各階を少しづつ後ろにずらして作り、道路から見えないように工夫した。

もう一つの逃げ道は地上に建てることを許可されなかった4階の建築物を、地階で埋め合わせようとするものである。

ベルリン・ミッテで一番大きくまとまった開発区域を形成しているポツダム広場付近では、土地の分割はすでに修正されている。一九八九年に六万二千平方メートルという広大な土地がタイムラールペンツグループに売却された時は、

一市区全体がたった一人の投資家のものになることに対して激しい批判が起こった。タイムラー・ベイツ社はその対応策として、大掛かりな建築コンペを主催し、同社の巨大な敷地に建築物を建てるべく、東京からマドリッドまでの6人の高名な建築家が選出された。そして目下そこではイタリア人建築家レンゾ・ピアノの指揮の元に、ハイテク建築家リチャード・ロジャース、日本人のポスト・モダンの建築家磯崎新、新保守主義のベルリン出身のハンス・コルホッフ、古典主義のスペイン人ラファエル・モネオといった国際的なスター建築家たちが作業を進めている。この建築家たちの建築群を見ると、まるで各国の最高品だけを集めた世界展覧会のような、まさに現代建築のフォルム・ロマージュスである。

次号へつづく



今、思っていること

長崎南高等学校
主幹事務長 松尾 政美

子供が、小学校三年生のころのことである。

その日は、粉雪の舞う寒い日で、夕方父親が家に帰ると「子供が仏壇の前に置いてあったお金を持ち出して使ってしまった。」と妻から聞かされた。

父親は、子供を呼んで「おまえのした事は、どんなに悪いことか教えてやる。」と言って次のように話した。

「これから水を五杯かける、しかし、おまえだけが悪いのではない。悪いことをさせるような教育をした、お父さんにも責任がある。だから、お父さんも水を五杯かぶる。」と子供を諭した。妻の制止にも父親は振り向かず、パンツ一枚になり子供の手を引いて外に出て行った。

そして、まず、父親が、身を切るような冷水をバケツ五杯かぶった。子供を見ると、涙を流しながらブルブル震えていた。この時ほど、息子をいとおしく、そして自分の血を分けた大事な子なんだ」と実感をもって胸に迫ったことはなかった。

父親は、心を鬼にして冷たい水を、立ち震えている息子にかけた。

三杯かけたところで、立っておれず、すくんでしまい一層震えていた。この辺でやめようと思ったが、あとの二杯は半分位にして、約束どおり五杯かけると、バケツを放り投げ、息子を横抱きにするや一目散に風呂場へ駆け込み、乾いたタオルで体をこすりながら拭いてやった。

そうすると、父の仕種を見ていた息子も「お父さんも寒いだろう」と思ったのであろうか脇にあった別の

タオルを取り、父親のお腹を拭いてやっていた。

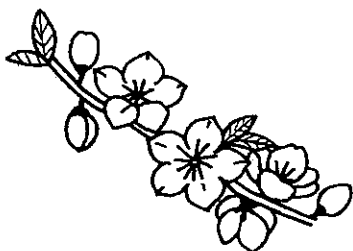
父親は、息子を抱きしめて男泣きした。その後、子供は、自分のお金以外は、絶対手を触れないとのこと。以上は、平成十年度に群馬県で実施された全国PTA大会での話である。

この話を聞きながら、私はいつしか頬に二筋の走るものを感じていた。目に見えない絆をもった何と素晴らしい親子であろうか。羨ましくさえ思われる光景が目には浮かぶ。

このように、口に出さなくとも心と心で感動を覚えるような言葉があったとき、本当の思いやりの気持が湧いてくるのだろうか。

今日、忘れられつつあると言われる「心の豊かさ」を求める教育が論議される中、教育改革(中教審)でも大きく取り上げられていることに改めて納得。

その為には、大人自身が、いや自分自身が今一度原点に戻って見つめ直すことが、その第一歩となるのではないかと定年退職までをあと数日残り、反省することしきり。



『Sanitary Bag』に

何ぞや(?)

島原工業高校

高木 伸明

海外旅行はよりの昨今であるが話の種づくりに作夏シンガポール行きを思い立った。

日本では大手のK旅行社の世話で七月二十五日(土)正午福岡空港発、シンガポールのチャンギ空港着が現地時間で午後五時三十分、まだ日は高く現地女性ガイドのサリーさんの案内でそのままコンサートホテルへ。日本と時差がちょうど一時間あり日本時間よりもシンガポールのほうが一時間の遅れがある。

午後五時三十分は日本では午後六時三十分ということである。高校生どころ自分は将来は海外貿易をする商社に入り靴を下げて飛行機で飛び廻るのが夢であったのでホテルに到着したときにはカタコトの英語が喋れると思いいくらか良い気分であった。

ガイドがチェックインしてくれて「明日朝別人のガイドが迎えに来る」旨言って去って行った。

『さあ、これから先は自分だけの戦だ!知っているだけの英語の単語を口から出まかせに並べよう。なんとかなるだろう』と自分で自分に言いかせていた。

空港からホテルの間の車のなかでガイドの説明によるとシンガポ

ルで主に使われる言葉はマレー語、英語、中国語だそうである。

ホテルの従業員とは英語を少し知っていればほぼ何でも意が通じるということであった。

ホテルのフロントでお金の日本円をシンガポールドル(その頃1ドルは80円位だった)に替えてもらうことになり、フロント側の現地女性に私が「Please exchange yen for dollar」と適当にやった。

フロントの女性が「Passport and room number?」と来た。客室番号の一四〇二号の千と百の位が頭のなかでmillionかthousandかhundredかうっちゃになり、いつかのTVの洋画を思い出して英語で「One, four, zero, two」とやった。

彼女は即座に「O.K.」と。数学を英語で順番に並べるだけでその意味が相手に伝わってくれたので「調子よくいった、どんなもんだい」と我ながらひそかに自己満足していた。

その客室に入り、さて日本円のお金を入れる財布とシンガポールドル滞在中使うドルは別々の財布にした方がよかるうと思いつき、適当な紙袋はないものかと室中隈なく捜したが役に立ちそうな袋は全くみあたらない。日本の旅館、ホテルには貴重品入袋があり、それをフロントで預かってくれるのに欧米ではどうするのかなど思っていた。

とうとうバスルームのコーナーに入りついに発見。それは洋式便座の横の壁に付いて

いたビニール袋である。

袋の真ん中には英語で大きく「Sanitary Bag」と記してある。

大英帝国に永い間統治されていた国だけあって英文が横行している。イギリスの文化が徹底している国である。

便座の横にあったのでその袋の本来的使用目的はほぼ想像できた自分であったが当座のお金を入れておく財布の役目をする袋なら何でもよかった。

現地での四日間の滞在中ホテルの食堂での支払い、タクシー代、デパートでの支払等ドルでの支払はすべてこの「Sanitary Bag」からであった。

帰国してから自宅ですすしたことは英和辞典をひもといて「Sanitary Bag」の意味を調べることであった。コンサイスによると「Sanitary」は「衛生の、衛生上の…」とあるではないか!!

ホテルの食堂の会計係の娘さんは「あのハゲ頭の日本人はトイレの衛生用品袋を財布代りにしているワ、なんだかおかしいワ、ウフウフフ…」と言っていたのではないかと想像し、なんだか自分もおかしい感じがした。

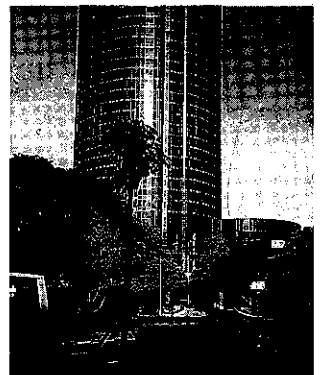
海外旅行をする場合は日本円を入れておく財布と現地のお金を入れる財布は別々に準備して行くように進言します。

また小型携帯計算機を持って行くことも言うまでもありません。

編集後記

いざ編集あれも載せたい、これも載せたい、と気持ちばかり高ぶり期日が迫り来て、やっと御興がある、なんと情けないこと、力なさに反省しきり。

来たるべき新年度へ期待と不安を持ちながら「はってん」の進む道遙かなり。



宿泊したコンコルドホテル(30階建)
Outram Road, Singapore